

編輯室の内外

咲くかと思ふ内早くも花は散つて新緑満天また満地の季節となつた。本誌誌に第五號を豫定の如く刊行することを得た歡喜に充されながら次號のプランを考へねばならぬ編輯子の悩みは絶へぬ、廣く尙一段の高援を希ふ次第である。

昭和の維新は絶對である。政治、經濟、軍務、法務、商工、農漁其他凡百の職業乃至環境の相異なる所あるも舉國一人の落伍者なく勇往邁進善所する所がなければならぬ。敢て斬新奇抜に走らず、また徒らに舊守固陋に墮せず時代の要求に順應して指導精神を確立し國民をして歸趨する所を知らしむることが喫緊事である。仄聞するところでは後藤内相は「新官吏道の樹立」を策せらるると之れも一方法であるが官吏のみでなく更に進んで「新公吏道の樹立」も忽諾に付すべからざる事案である。速かに其策を講せられたらう。

The New Capitalism を唱道する James D. Mooney は現代産業は全米國民に對して人間の貧窮を全滅する約束を與へ且之を

全滅する機會を提供すると説いて生産過剰と云ふが如きは一顧の値なき暴論である。之れは生産と消費とが圓滑を缺いて居る結果で分配問題の未解決を説明して居る。而して分配の二つの要素を擧げ第一に荷物を運搬する有形の手段即ち鐵道、汽船、運河、荷車、自動車及飛行機等を指示して居る、其内吾等の素晴らしい道路網は依然として貨物自動車を以て直に消費者の戸口に品物を届ける職分を果すであらうと述べ、今日新資本主義の經濟論下に於て道路の重要性を認めて居る、道路の改良、道路網の整理確定は全世界に於ての喫緊事に屬することを説明して餘りある所である、經濟界に於ける一局部の現況を見て事を斷すべきものではないが、ともかく消費分配の片よることなからしむる爲めに道路の整備は尤も緊急を要する仕事であることは疑なき所である。

土木界に在つての美談は書くだによろこばしい思がする。津山市土木課長兼水道課長であつた丸山示氏は津山市會に提出された昭和九年度追加豫算の審議に際し病を押して出席し議員の質問に對して答辯中演壇上で心臓癱痺を起し遂に殉職した。中島市

會議長は病を押して出席され議政壇上で倒れたことはその責任感の強い丸山氏に深甚の敬意を表すると思はれたことである。人心の浮薄反覆の甚しき現代土木界の誇りである。又佐原水郷大橋の功勞者荻原甲太郎は生きながら縣道大橋のほとりに銅像を建設せらるゝこととなつた。氏は樂山と號し地方産業社會公益事業に盡すこと多年其功勞顯著なるものがあるが特に水郷大橋の實現に努力すること十年に及んだ、而かも「百軒のぞき」と言はれ町内を歩きつては「救を求めぬものはないか、爲すべき公益事業はないか」と心を注ぎ氣を配つて歸けては克く散した、樽拾ひから一步一步築き上げた人格者だ郷土の誇りのみでない帝國の誇とすべき人物である。

定價一部 五十錢
一ケ年分 金 六圓

發行所 東京市麴町區外樓田町一番地内務省内
社 團 法 人 道 路 改 良 會
電話銀座(分)四二七
東京市世田ヶ谷區北澤五丁目七五二

發行兼編輯者 小島 效
印刷所 東京市小石川區諏訪町五六
常磐印刷所
印刷者 奈良直一